



In 立川立飛 実績報告書

- 趣 旨** 立川市の子どもたちに対し、現役日本代表選手と触れ合う機会を設け、インドアホッケーを通して子どもたちの「夢」と「希望」を育む機会とする。
また、コロナ禍のためスポーツをする機会が減少している状況を踏まえて、改めてスポーツの楽しさを伝える。
- 主 催** 公益社団法人日本ホッケー協会
- 後 援** 株式会社立飛ホールディング、立川市、立川市教育委員会、立川市体育協会、株式会社多摩スポーツクラブ
- 主 管** JHA イベントマネジメント部_インドアデベロップメントグループ、
JHA ホッケーファミリー未来部_Yume Project グループ
- 期 日** 2023年3月4日 13:00~14:00 (12:30 受付開始)
- 場 所** ドーム立川立飛 (〒190-0015 東京都立川市泉町 500-4)
- 参加者** 立川市内 小学1年生~小学6年生 24名
U15 インドアホッケーフェスティバル大会参加者 約60名
- 講 師** インドアホッケー日本代表選手
- その他** 本事業は新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施する。
- 担 当** (公社) 日本ホッケー協会_YumeProject グループ
山下彰子 akkyhpy5959@gmail.com



○教室内容

未経験者

- 13:00 ホッケーのルール
- 13:10 スティックの持ち方
- 13:10 ドリブル
- 13:20 シュート
パス
- 13:40 ミニゲーム（講師と対戦！）
- 14:00 終了

U15 グループ

- 13:00 フリータイム
（日本代表になんでも質問）
- 13:20 3v3
みんなでミニゲーム（講師と対戦も！）
- 14:00 終了

○所感

インドアホッケー日本代表選手より

石橋 唯今 選手（ぎふ朝日レディース）

今回は夢見るホッケー教室を通して立川市のたくさん子どもたちにインドアホッケーを体験してもらえて良かったです。子どもたちが一生懸命に、そして楽しみながらボールを奪いにくる姿がとても印象的でした。今後もインドアホッケーの魅力も多くの方に伝えていきたいです。

松田 昌実 選手（山梨学院 CROWNING GLORIES）

今回初めてホッケー教室に参加させて頂きましたが、ホッケーの経験や年齢に関わらずボールを一生懸命追っている姿がとても印象的でした。出来ない事に積極的にチャレンジし、どんどん上達していく子供たちに私自身、元気を貰うことが出来ました。今後もホッケー教室などを通して、ホッケーの楽しさを多くの人に伝えていきたいと感じました。ありがとうございました！

高橋 花鈴 選手（山梨学院 CROWNING GLORIES）

今回、初めてのホッケー教室の参加となりましたが、子どもたちがボールを夢中に追いかける姿や得点を取って喜んでいる姿を見てホッケーの魅力、楽しさを私自身も改めて感じられた良い機会となりました。またインドアホッケーはまだまだ認知度が低いと思いますがこのホッケー教室をきっかけに知っていただき、フィールドホッケーとは違った魅力も感じてもらえていたら嬉しいです！本当にありがとうございました！

○教室風景





